



# LEDたなライト AC2-LED

(100V, 50/60Hz共用)

## 取扱説明書 保存用

お買い上げありがとうございました。ご使用前に必ずお読みください。  
取付工事には電気工事士の資格が必要です。必ず電気工事店へご相談ください。  
この説明書は取付工事が終わりましたら  
製品をご使用になるお客様に必ずお渡ししてください。 **15年02月08-S2**

営業本部/東京都品川区西五反田1-13-5 : 03-3492-4460

札幌営業所 : 011-824-5051







仙台営業所 : 022-283-3401

名古屋営業所 : 052-322-2861

大阪営業所 : 06-6338-1081

福岡営業所 : 092-471-8075

### 安全上の注意

	<b>警告</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li> ● 器具の分解、改造は絶対にしないでください。故障、落下、感電、火災の原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> ● 取付工事や清掃のときは、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。</li> <li>● 万一、煙がたり、変な臭いがあるなどの異常状態が発生した場合はすぐに電源を切ってください。そのまま使用すると、感電、火災の原因となります。また、異常状態がおさまったことを確認してから工事店、電器店に修理を依頼してください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li> ● 器具に搭載している直流電源装置やLED モジュールの部品には、絶対に触れないでください。感電の原因となります。</li> <li>● 紙や布や断熱材などでおおったり、燃えやすいものに近づけないでください。故障、火災の原因となります。</li> <li>● 器具の隙間に金属類や燃えやすいものを差し込まないでください。感電、火災の原因となります。</li> <li>● 器具を造営材などへ埋め込んで使用しないでください。放熱が悪くなり、故障、火災の原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li> ● 取付工事は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。感電、火災、ケガの原因となります。</li> <li>● 器具の取り付けは、器具の質量に耐えるところに取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。取り付けに不備があると落下し、感電、ケガの原因となります。</li> <li>● 電源接続の際は、取扱説明書にしたがって確実にこなしてください。接続が不完全ですと、感電、火災の原因となります。</li> </ul>
	<b>注意</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源電圧は、AC100V±6V 以内で使用してください。LED モジュールの短寿命、不点灯、チラツキ、直流電源装置の故障、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 屋外では使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 暖房機器、火気の上や近接したところでは使用しないでください。故障、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 風呂場など湿気や水気のあるところでは使用しないでください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 床、什器等の清掃の際は、器具に水や薬品がかからないように注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。故障、落下によるケガ、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 引火する危険性のある雰囲気(ガスボン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカーなど)で使用しないでください。火災、爆発の原因となることがあります。</li> <li>● 腐食性雰囲気のあるところでは使用しないでください。故障、落下の原因となることがあります。</li> <li>● 粉塵の多いところでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。</li> <li>● 器具を被照射面に近接した位置に取り付けしないでください。被照射面の変色や変質、火災の原因となることがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 濡れた手でコネクタを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。</li> <li>● 過度な荷重をかけないでください。故障、落下の原因となることがあります。</li> <li>● 器具の温度上昇は収納部の容積や器具と造営材との距離に影響されますので、放熱には十分注意して、器具と造営材との間隔をとってください。放熱が悪いと、故障、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 可燃性造営材に取り付ける場合には器具との間隔をとってください。火災の原因となることがあります。</li> <li>● 器具の樹脂部分に塗料などを塗らないでください。樹脂部分が劣化し、故障、感電、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 電源コード DDF(別売)のプラグは中央の刃をラインコンセントの真ん中のレールにあわせてまっすぐしっかりと差し込んでください。感電、火災の原因となることがあります。</li> <li>● 電源コネクタ収納蓋を開閉するときには、手や電線を挟んだり、傷つけないように注意しておこなってください。感電、火災、故障、ケガの原因となることがあります。</li> <li>● 器具に取付穴をあける際、金属粉等が器具内に入らないよう注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。</li> </ul>

### ご使用上の注意

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 周囲温度は5℃～35℃の範囲で使用してください。不点灯、チラツキ、故障の原因となることがあります。</li> <li>● 点灯および消灯直後にLED モジュールからの熱による金属の膨張収縮で、きしみ音が発生する場合がありますが、安全上に問題ありません。</li> <li>● 清掃する際は、シンナーやベンジンなどの溶剤を使用しないでください。水または中性洗剤を湿らした柔らかい布でよく絞ってから拭いてください。</li> <li>● 近くで赤外線リモコン機器を使用しないでください。リモコン機器が正常に動作しないことがあります。リモコンの受信部には、LED モジュールの光が入らないよう配慮してください。</li> <li>● 器具を並列に取り付ける場合は、器具1台分の間隔以上離してください。熱干渉により光束が落ちたり、直流電源装置やLED モジュールの短寿命の原因となることがあります。</li> <li>● 器具間の電源送りをする場合は、取扱説明書にしたがって10灯以内とし、他の器具は接続しないでください。また、渡りコードDKF(別売)以外は使用しないでください。</li> <li>● 電源波形に歪みや変動があるときはチラツキを生じたり、照明器具に若干のうなり(音)を生じる場合があります。</li> <li>● ラジオやテレビなどの音響および映像機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。雑音が入るときは器具から1m以上離して使用してください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 施工方法、使用方法によっては、電波障害が生じることがありますので次の事項を守ってください。             <ol style="list-style-type: none"> <li>① 器具およびその配線と通信ケーブルなどは、近接しないように施工してください。</li> <li>② 器具およびその配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。</li> <li>③ 器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用しますと機器が正常に動作しない場合があります。</li> </ol> </li> <li>● 交換の際は器具ごと交換ください。LED モジュールやLED 素子単体では交換できませんのでご注意ください。</li> <li>● LED 素子は、経時的に光色、明るさのバラツキが発生する場合があります。ご了承ください。</li> <li>● LED 素子にはバラツキがあるため、同一形式商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合がございます。ご了承ください。</li> <li>● 点灯しているLED モジュールを長時間直視するのはおやめください。目を傷めたり、目に悪影響を及ぼすおそれがあります。</li> <li>● 電源を投入しても点灯までに1～2秒かかることがあります。</li> <li>● 調光器との併用はできません。</li> <li>● 漏電遮断器の種類によって直流電源装置からの高周波の漏洩電流の影響により漏電遮断器が動作する場合があります。この場合には高周波対応型漏電遮断器を使用してください。</li> </ul>
--	--

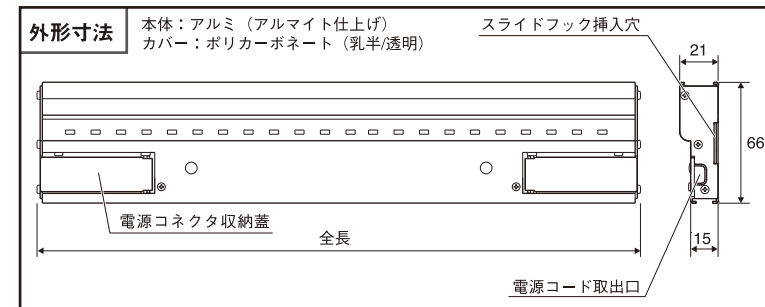
### 保守・点検

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 照明器具および関連部品(直流電源装置、ランプ、モジュール含む)には寿命があります。</li> <li>● 設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による)</li> <li>● LED光源は寿命がきてても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(弊社のホームページまたは製品カタログに掲載)</li> <li>● 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。</li> <li>● 3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。</li> <li>● 点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。</li> </ul>
--	--

**定格** 定格入力電圧 AC100V±6V (仕様と定格は予告なく変更することがあります。)

形式	全長 (mm)	本体 質量 (Kg)	入力 電流 (A)	入力 電力 (W)
AC2-LED 558□□	558	0.39	0.050	4.5
AC2-LED 715□□	715	0.49	0.060	6.0
AC2-LED 850□□	850	0.57	0.075	7.0
AC2-LED1142□□	1142	0.75	0.10	9.5

- 周波数50/60Hz共用 ・形式の□□は色記号 (DはLED昼光色、NはLED昼白色、WはLED白色、WWはLED温白色、L30はLED電球色3000K、L28はLED電球色2800K)
- 電源送りは最大10灯以内とし、AC2-LED照明器具以外は接続しないでください。



付属品: 取付ねじ(3.5×16mmサラタッピングねじ3ヶ)

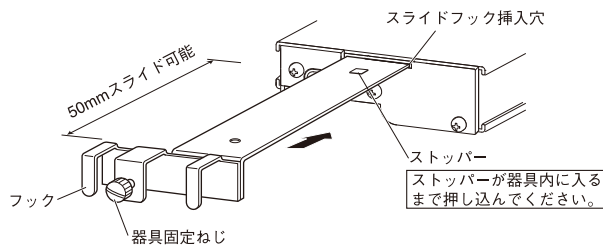
単位: mm

# 取付方法

## 1.本体の取り付け

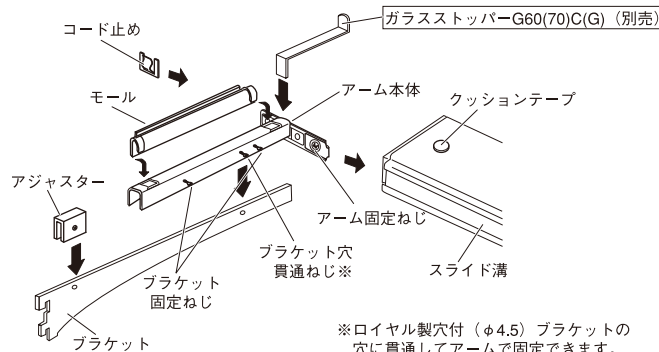
### ブラケットの内々に取り付ける場合

スライドフックVA(別売)を器具の左右のスライドフック挿入穴に差し込み、器具をブラケットに引っ掛け、器具固定ねじを確実に締めてください。



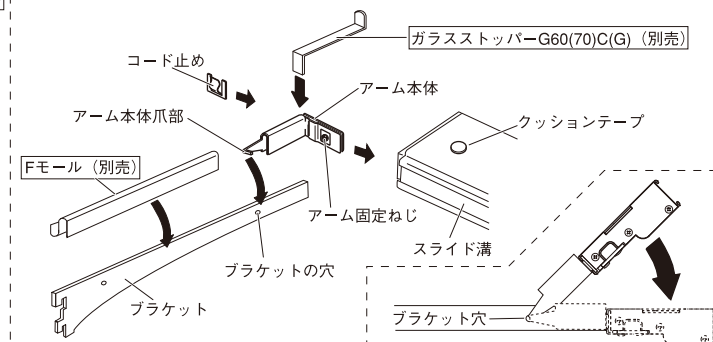
### ブラケットの前部に取り付ける場合

アームセットAE2(別売)のアーム本体をスライド溝に差し込み、モールをセットしてブラケットに引っ掛け、ブラケット固定ねじを締めてからアーム固定ネジを確実に締めてください。



### ロイヤル製穴付ブラケットに取り付ける場合

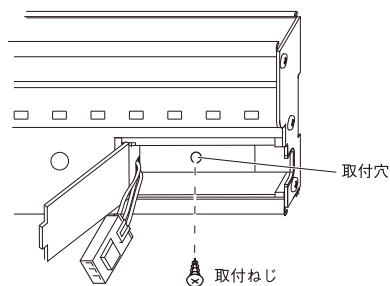
アームセットAR2(別売)のアーム本体をスライド溝に差し込み、ブラケットの幅に合わせてスライドさせ、アーム固定ねじを締めてください。アーム本体爪部をブラケットの穴に差し込み、確実に収まるまで器具を回してください。



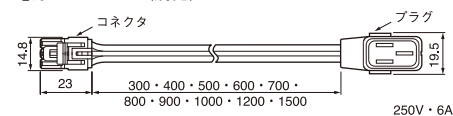
### 木棚に取り付ける場合

電源コネクタ収納蓋を開け、取付ねじで確実に固定してください。

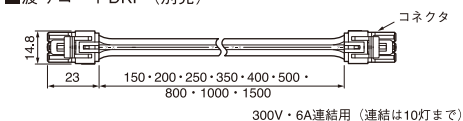
【注】器具に取付穴を開ける際、金属粉等が器具内に入らないよう注意してください。故障、感電、火災の原因となることがあります。また電線を損傷しないようご注意ください。



### ■電源コードDDF (別売)



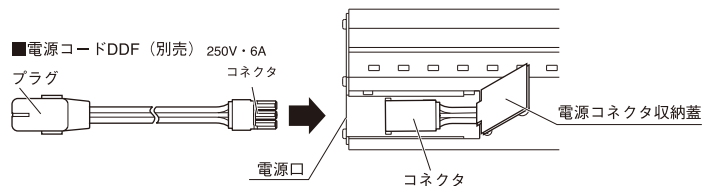
### ■渡りコードDKF (別売)



単位:mm

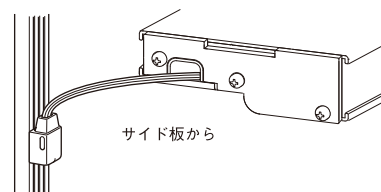
## 2.電源コードまたは渡りコードの器具への取り付け ※必ず電源を切ってください。

- ・左右どちらかの電源コネクタ収納蓋を開け、コネクタに電源コードDDF (別売) を接続してください。
- ・コネクタを器具内に収納して電源コネクタ収納蓋を閉めてください。
- ・プラグをラインコンセントに差し込んでください。

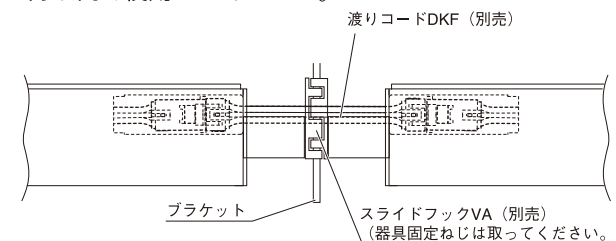


【注】どちらからでも給電できますが、絶対に両方から給電しないでください。感電や火災の原因となります。

### 電源コードの出し方



※電源送りをする場合は、渡りコードDKF(別売)を使用し、10灯以内で使用してください。



## 3.電源の供給

全ての作業が完了しましたら電源を入れ、LEDが点灯することを確認してください。